

【2022年度 助成校一覧（26校）】

	学校名	①実践活動テーマ/②防災・減災教育に取り組む背景	
北海道	函館市立 えさん小学校	①	地域と学校が一体となって取り組む防災・減災教育
		②	活火山である恵山の噴火による噴石・火山泥流・火砕流などの危険性。過去の噴火では地域が大きな被害を受けた。
北海道	北海道静内 高等学校	①	『新ひだか町（学校周辺地域）防災・減災プロジェクト2022』
		②	過去に台風被害や北海道胆振東部地震で被災した地域。地震による津波の危険性も高い。
岩手県	釜石市立 双葉小学校	①	地域の災害を理解し、自らの命は自分で守る子どもの育成
		②	地震による津波の逆流や大雨による河川氾濫、土砂崩れの危険性が高い。
宮城県	石巻市立 桃生中学校	①	一人一人の命の尊さを知り・考え・尊重し・自らよりよい社会づくりに参画する
		②	台風・豪雨により北上川の氾濫、浸水の危険性が高い。2019年の台風19号で大きな被害を受ける。
宮城県	気仙沼市立 条南中学校	①	新しい津波浸水想定に対処した、避難行動・避難計画の再構築
		②	津波による浸水の危険性が高い。東日本大震災時、津波の被害を受けた。
宮城県	宮城県 気仙沼向洋高等学校	①	防災教育ブラッシュアップ
		②	東日本大震災で甚大な被害を受けた地域。地震による津波の危険性が高い。
宮城県	宮城県 多賀城高等学校	①	つなぐ伝災活動 ～「津波伝承まちあるき」と「東日本大震災メモリアル day」～
		②	東日本大震災時は都市型津波が発生し大きな被害を受けた。
山形県	酒田南高等学校	①	「自分ごと」の防災学習 ～コースの特色を生かした防災意識を高める学習～
		②	災害が少ない地域であるが、台風や豪雨災害や地震のリスクが高まっている。
福島県	只見町立 只見中学校	①	地域防災合同訓練における生徒の関わりについて
		②	2011年新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けた。日本有数の豪雪地帯でもある。
福島県	猪苗代町立 猪苗代中学校	①	猪苗代中学校新校舎施設と地域防災の関わりについて（自助、共助、公助を学ぶ）
		②	磐梯山など活火山による火山被害の危険性や台風・豪雨による河川氾濫の危険性が高い。
福島県	福島県立 白河高等学校	①	白河市における東日本大震災からの復興 ～高校生による地域連携の実践を踏まえて～
		②	東日本大震災時、大規模な土砂災害が発生した。台風・豪雨による土砂災害の危険性も高い。
茨城県	取手市立 戸頭中学校	①	様々な変化に対応し、課題を解決しようとする態度の育成～福祉教育・防災教育・平和教育の視点から生命を大切にする意義を考える～
		②	地震が頻発する地域。利根川氾濫により洪水被害も受けた。近隣に原子力発電所があり東日本大震災時は放射能物質の飛散の被害を受けた。
東京都	北区立 なでしこ小学校	①	志茂防災メッセンジャーになろう！！
		②	地震が起きた際の倒壊、火災などの危険性や台風・豪雨時の水害の危険性が高い。
新潟県	魚沼市立 広神中学校	①	地域に学ぶ、「防災」と「食」
		②	2004年のの中越地震で甚大な被害を受ける。土砂災害や河川氾濫の危険性も高い。

	学校名	①実践活動テーマ/②防災・減災教育に取り組む背景	
新潟県	新潟市立 内野中学校	①	SDGs11「いつまでも安心して住み続けられるまちづくり ～内野 DE まちづくり～」
		②	日本海まで1km、越後平野に位置し地震による津波の危険性が高い。日本海佐渡沖の断層の活発化も想定される。
長野県	長野県 松本深志高等学校	①	高校生が企画する自校避難所開設マニュアルづくりワークショップと防災教育への応用
		②	糸魚川・静岡線上に位置する活断層上にあり地震の危険性が高い。
静岡県	浜松市立 砂丘小学校	①	子供の主体性を育てる「新しい避難訓練」をめざして～地域とともに～
		②	海岸に面した地域。南海トラフ地震発生時の津波被害の危険性が高い。
静岡県	静岡市立 清水飯田中学校	①	自助・共助の意識を高め、防災・減災を通して地域に貢献する生徒の育成
		②	山間部に近く、台風・豪雨による河川氾濫、洪水の危険性を抱える。2014年台風18号による浸水被害を受けた。
大阪府	関西学院千里国際 高等部	①	未来の社会をつくる資質・能力を育む－防災・減災の知識を基盤に－
		②	阪神淡路大震災、2018年大阪府北部地震の被害を受ける。南海トラフ地震も想定される。
大阪府	建国高等学校	①	生徒による「外国人向け防災パンフレット作成」と被災時の受け入れ体制の構築及び、地域住民との合同避難訓練の実施
		②	大和川の氾濫や、阪神淡路大震災、大阪北部地震でも被災した。南海トラフ地震も想定される。
奈良県	奈良教育大学 附属中学校	①	私たちの町「奈良」を守り続けるために、今何が必要か？
		②	地震、落雷や地震後の火災などによる文化財の倒壊や破損の危険性がある。
岡山県	岡山市立 操南中学校	①	地域や専門機関と”つながり合う”防災学習プログラム
		②	干拓地であり地盤も弱く、台風などにより水害の危険性も高い。
愛媛県	愛媛県立 松山工業高等学校	①	地域を守る未来プロジェクト Save Our Future～地域防災×SDGs 災害に強く、住み続けることができる地域づくりを目指して～
		②	2018年の西日本豪雨で土砂災害が起きた。南海トラフ地震も想定される。
福岡県	福岡市立 春吉中学校	①	地域の実態に応じた減災活動
		②	那珂川の河川氾濫や高潮の危険性が高い。
福岡県	大牟田市立 宮原中学校	①	地域とつながり、地域とともに学ぶ防災・減災教育
		②	2020年の豪雨では浸水被害、土砂災害を受けた。
沖縄県	竹富町立 西表小中学校	①	地域と共に歩む防災教育
		②	台風による被害が多い。洪水・津波による被害も想定される。